



まえさわ小町商店会



女性のアイデアが商店会のイメージを刷新！
オリジナル企画により、商店会の魅力を広く発信



【設立】昭和49年6月
【代表者】代表世話人 床井 秀行
【所在地】東久留米市
【事業概要】女性三人組ユニット「こまちーズ」を中心とした商店街のPR事業

背景・経緯

- 地域社会は高齢化が進み、商店会においても高齢男性中心の役員構成
- 50周年記念事業のアイデアを出せない中、現状を打破するために、女性商店会員のアイデアを積極的に取入れ

取組内容

【「こまちーズ」を中心とした商店街のPR活動】

- ・女性三人組ユニット「こまちーズ」が中心となり、ガイドブックとしても使える50周年記念冊子を企画・制作
- ・まえさわ小町商店会に「まえこま」という愛称を付け、親しみやすくするとともに、スタンプラリーの景品としてオリジナルエコバックを作成
- ・商店街の各店舗の店主などをキャラクター化したカードラリーを企画

【若手会員の役員就任】

- ・「こまちーズ」をはじめ、若手会員が役員（世話人）に就任し、商店会の活動で中心的な役割を担う



活動のきっかけとなった50周年記念冊子



こまちーズがデザインをしたエコバック



各店舗の店主などをキャラクター化

効果・実績

●商店会のイメージアップ

女性の視点を取り入れた企画により、商店会のイメージアップにつながり、若者や女性客の取り込みや商店会の活性化に大きく貢献

●多様な意見が反映される役員構成

2019年：男性8名、女性0名【平均年齢：約70歳】



2023年：男性7名、女性4名【平均年齢：約50歳】